

啓正会通信

Keiseikai

〔表紙〕

不定期で活動している啓正会バスケットボールクラブに、長崎ヴェルカのクラブマスコットキャラクターの LUCA が遊びに来てくれました！参加した子ども達もゲストの参加に大喜び。チームに分かれての試合も白熱し、非常に有意義な活動が行えました！

〔広報誌〕
2025.Spring
春号

No.
52



©n_velca

〔啓正会通信 vol.52〕

- P2・事務局長就任のご挨拶：清水病院 事務局長 井手亨
- P3・介護のしごと魅力伝道師ってなあに？
- P4・私たち医療・福祉の職場に転職しました②

- P5・施設だより（モン・サン時津）
- P6・施設だより（モン・サン・トラバーユ長崎）
- P7・キッズケアナガサキ / 健康革命サポーター
- P8・健康教室を開催しました / 編集後記

清水病院 事務局長就任のご挨拶

清水病院 事務局長
井手 亨



この度 事務局長職を拝命いたしました井手でございます。どうぞ、よろしくお願いします。皆様とともに啓正会のさらなる発展に取り組む機会をいただき、大変光栄に思います。

私は、30年を超える銀行員生活の後、まず諫早の精神病院へ出向しました。その後、諸般の事情により令和3年10月より啓正会への出向先変更となり、今に至っています。

銀行の出向は、転勤と同様どこに勤務となるか分からず、出向後1年後の猶予を経て双方同意の上、移籍となります。同意しない場合は、銀行に戻ることにになります。

こうして啓正会へ入職しましたが、同意に至った理由は、これだけの大きな法人を支える皆さんが生き生きと仕事に取り組んでいる姿を見て、自分も何か役に立つことがあればと思ったからです。銀行からということで、皆さんどのようなイメージをもたれたかわかりませんが、極めてノーマルな人間なので安心されたのではないのでしょうか。

私の業務としては、「良質な医療サービスの提供と円滑な病院経営」を実行するためのサポートだと思っています。荒木前局長の後任として業務に奔走している毎日ですが、様々な業務と向き合いながら自身も成長していけたらと思っています。繁忙な毎日ですが、忙しい時こそ法人の掲げる「SMILE MAKE SMILE」を忘れずに頑張ります。

事務の基本として、銀行時代によく言われてきた言葉があります。それは、「正確・迅速・丁寧」です。この言葉は、今でも自分に言い聞かせながら実践していることで、全ての事務に共通していると思います。多々至らぬ点があるかと思いますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

介護のしごとと魅力伝道師ってなあに？



介護のしごとと魅力伝道師
田中幸樹
(介護歴11年目)

介護のしごとと魅力伝道師ってどんなことする人？

介護のしごとと魅力伝道師とは、県が認定した若手の介護職員さんたちのことです。認定された介護職員は、介護の仕事に熱意を持ち、中学生や高校生を中心に介護の「やりがい」や「魅力」を伝える活動を行っています。平成30年度からスタートしたこの取り組みでは、これまでに89名が認定を受けています。

私も介護のしごとと魅力伝道師として活動しています。介護の仕事を通じて感じた「やりがい」や「魅力」をお伝えすることが、私にとって使命です。講話を行ったり、車椅子体験のサポートをすることで、介護の魅力を多くの人に広げています。

私が思う介護の魅力

就職したばかりの頃は、とにかく緊張していました。人見知りの私にとって、新しい環境での毎日は不安だらけ。しかし介護の仕事は、入居者様のお世話だけでなく一緒にBBQやたこ焼き等を共に楽しむことも大切な仕事です！そんな時間を共有する中で、緊張も自然と解れてきました。仕事をしながら自分も楽しめるなんて、とても素敵だと思います。介護の仕事には、そんな心温まる瞬間がたくさんあります。



メッセージ

「介護のしごとと魅力伝道師」として活動を始めて1年が経ちました。この1年で、たくさんの方々に関わる機会をいただき、私の世界がぐっと広がりました。もともと人前で話すのが苦手だった私ですが、この活動を通じて少しずつ自分を成長させていきたいと思っています。介護の魅力を伝えることはもちろん、自分自身も様々なことに挑戦しながらレベルアップしていくことが目標です。ぜひ一緒に「介護のしごとと魅力伝道師」になって、介護の魅力を広めていきましょう。



▼鳴見台小学校での講演の様子



▼長崎ヴェルカ試合での介護の仕事魅力啓発活動



▼介護の就職イベントでの講演の様子



私たち、医療・福祉の職場に転職しました！

No.2

藤井涼之介 入社4年目
清水病院所属 准看護師

●前職はどういった仕事を
していましたか？

飲食店で働いていました。
店舗で接客や料理提供をした
り、主にはキッチンで調理業
務やセントラルキッチンで食
品の加工、在庫の管理など
を行っていました。



●医療の仕事に飛び込む
きっかけは何ですか？

転職を考えていた際、家族
に看護師になることを薦めら
れました。親族を含め医療関
係の仕事をしている人も多い
ことや、看護師の資格を持て
ば安定して働けると思いまし
た。

●前職とのギャップ、また
は共通点がありますか？

前職とのギャップは病院で
は多くの職種の方が同じ場所
で働いているということに驚
きました。共通点は患者様と
お客様の違いはありますが、
人とのコミュニケーションが
大事であることは同じだと思
いました。

●医療の仕事の魅力を教え
てください。

専門性の高さ、幅広い分野
の知識が求められること。健
康を守る仕事は全年齢に必要
なことであり、求められ働け
る場が多そうであることなど
長い間働いていても、やりが
いを感じられそうなところ
です。

ギャップかあ…



●今後の目標はありますか。

当面の目標は准看護師とし
て仕事を覚えること、正看護
師になるため進学するので仕
事と学業の両立ができるよう
頑張りたいです。



ご協力
ありがとう
ございました



モン・サン時津ってどんな施設？

認知症に特化した地域密着型高齢者施設



モン・サン時津では、認知症の方々を専門にサポートする施設で、地域密着型のグループホームです。時津町野田郷の豊かな自然に囲まれた静かな場所にあり、春には美しい桜らが咲き、夏には山からの涼しい風が心地よく、秋には鮮やかな紅葉を楽しむことができます。

モン・サン時津の特徴はなに？



入居者様の毎日の暮らしをサポートするグループホームです。介護職員を中心に、ケアマネジャーが作成したケアプランに基づいて日常生活の支援を行っています。グループホームの特徴を活かし、ご自宅に近い落ち着いた環境を提供しております。全室個室となっており、入居者様それぞれがプライベートな生活空間を確保しながら、共同生活スペースのリビング兼ダイニングでは、食事や昼間の時間を過ごしていただき、入居者様同士のコミュニケーションが取りやすい、ゆったりとした温かい雰囲気づくりに力を入れています。

毎日を楽しく、充実した時間を

私たちは、一人ひとりが笑顔で充実した毎を送れるよう、入居者様の「楽しい時間」を充実させることを大切にしています。日中は、歌や体操などのレクリエーションを通じて身体を動かしたり、入居者様それぞれの「やりたいこと」をサポートしたりしています。さらに、季節ごとのイベントも盛りだくさん！私たち職員も「笑顔でコミュニケーション」をモットーに、入居者様が笑顔で過ごせるよう努めています。



働くスタッフは
こんな方！



介護士



ケアマネジャー



計画作成担当者

●グループホーム
モン・サン時津

☎095(860) 2070
〒851-2103
長崎県西彼杵郡時津町
野田郷 757

施設だより

モン・サン・トラバーク長崎



モン・サン・トラバーク長崎ってどんな施設？

在宅と病院の中間施設で、リハビリを主に実施する施設です。

リハビリ訓練をしつつ、日常生活においても食事・排泄・入浴でも残存機能を活用しながら生活習慣を整え、在宅復帰を目指しています。

集中的なリハビリを受ける事が可能です！

今の状態を維持したい

骨折術後で専門的なリハを受けたい

新しい福祉用具を使えるよう訓練したい

ニーズに応えます！

理学療法士



歩行訓練用の平行棒・エルゴメーター（自転車）マイクロ（電気治療器）等明るくて広い訓練室があり、その方に合ったリハビリを実施しています。

施設の生活をもっと豊かにするために

入所者様に四季を感じて欲しいとの想いで、春夏秋冬通じて、様々なイベントを開催しています。

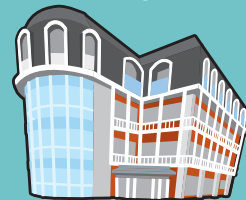
12月にはクリスマス、そして2月には節分を行い、いつもとは違った日を楽しんで頂きました。



モン・サン・トラバーク長崎では…

地域の皆様方に気軽に立ち寄っていただいたり、様々な地域行事に仕様いただけるよう、地域交流スペースを設けています。災害時などの避難場所としても活用いただけるようにしております。

働くスタッフはこんな方！



介護士



看護師



理学療法士



ケアマネジャー

●介護老人保健施設
モン・サン
トラバーク長崎

☎095(894)1777

〒851-2102

西彼杵郡時津町浜田郷 726

満川バス停から徒歩5分



キッザケアに参加しました！

キッザケアナガサキとは

子どもたちが介護の仕事を実際に体験し、その報酬として専用通貨を受け取りお買い物など楽しめるイベントです。介護の魅力を子どもたちに知ってもらうことを目的としています。

2025年2月長崎県初の介護・福祉の職業体験イベント「キッザケアナガサキ」に法人として参加しました。弊社は過去2年間、「ふくしのキッザニア」という名称で同様の介護・福祉の職業体験を実施してきました。そのノウハウを活かし、今回は長崎県初のこのイベントにアドバイザーとして企画段階から関わらせていただきました。佐賀県で開催された「キッザケアサガ」の視察も行い、当日はスタッフとしてイベント運営にも参加しました。

▼一生懸命説明を受ける参加者の皆さん。



このイベントを通じて、子どもたちに介護・福祉の魅力が少しでも伝わり、将来的に長崎の介護・福祉を担う人材がここから誕生することを願っています。非常にやりがいを感じられる素晴らしい機会でした。
(企画・広報 廣池渉吾)



長崎・佐世保会場では約600名の参加枠に対して1,600名もの応募があったと聞いており、両会場共に大いに賑わいました。私は理学療法士ブースのサポートを担当しました。子どもたちに「なぜこのイベントに参加したの？」と尋ねると、「家族が理学療法士なので、私も理学療法士になりたいくて」「お母さんが介護の仕事をされていて興味があった」などの回答がありました。職業選択においても家族の影響が大きいことを実感しました。



▲景品の引換所、他に野菜なども



長崎健康革命サポーターに！



啓正会は一昨年度より「健康長寿日本一を目指す」というスローガンのもと、様々な健康増進活動に取り組んでまいりました。その一環として、福利厚生施設内にトレーニングジムを開設し、専属トレーナーによる地域の方々向けイベント「いきいき健康教室」を定期的で開催しています。この教室では、参加者の皆様と一緒に体操を行ったり、トレーニング機器を使用した筋力強化プログラムを実施したりと、実践的な健康づくり活動を展開しております。この度、これらの取り組みが健康増進に寄与する活動として長崎県に高く評価され、「長崎健康革命サポーター」の認証を取得することができました。今後も地域の皆様の健康づくりを支援し、健康長寿社会の実現に向けて一層努力してまいります。(企画・広報 廣池渉吾)



第33回健康教室を開催しました。



令和7年3月5日（水）、浜田4地区公民館で33回目の健康教室を開催しました。
 今回は「今日から始めましょう！オーラルフレイル予防」をテーマに、清水病院 歯科衛生士が話をしました。
 「フレイルチェック」や「指輪っかテスト」で自己チェックをしていただいた後に、唾液腺のマッサージやうがい・声トレーニング等を行いました。また図を用いて嚥下のしくみを解説しました。「勉強になった！」とお声やむせるお悩みの質問をいただいたりと、お口の健康という身近なテーマに皆さん興味津々のご様子でした。やはり日頃のケアが大切であると改めて認識でき、私も定期的に歯医者に通院しようと心に決めました。今後も地域住民の皆様の健康増進や介護予防の手助けとなれるように努めていきたいと思ひます。今回も参加して下さいました皆さま、ありがとうございました。

清水病院 地域医療福祉連携室 林田 友姫

編集後記



春号編集後記には毎年の目標を掲げることが恒例となっている私ですが、昨年の目標は「新しいことに興味を持つ（最推しを見つける）」でした。最推し探しの旅は早々に諦めましたが、新しい趣味ができました。それは「編み物」です！！なんとなしにYouTubeで見かけ、やってみようと思ったのがきっかけでした。まんまとハマリまして、今では休日はずっと編み物をしています。夏前に始めたので小物を編むことが多かったのですが、冬にはカーディガンにもチャレンジ。何とか形にすることができました。次から次に編みたいものが出て来るけど、時間が足りず毛糸が増えていくばかり…編み物ってクリエイティブ。そしてなんと、今若者の間で編み物が流行っているというではありませんか！なんとという偶然。私の感性も捨てたもんじゃないな。ということで今年の目標は「パワーアップ」にしました。現状をよりよいものに！今後とも啓正会をよろしくお願いいたします。（企画課 YH）



〒851-2102
 長崎県西彼杵郡時津町浜田郷572
 TEL:095-894-7070 / FAX:095-894-7060



最新情報は、ホームページ・SNSで更新中！ぜひフォローして、チェックください！

